

命令

一 中隊長最近ノ情報ニ基キ輸送上ノ注意迄ニ對潛行
勦ニ関シ教育ヲ實施ス

二 中隊命令

(一) 中隊ハ深見隊命令ニ基キ起床 ヲ四三々 物出ノ返

納ヲ終了シタル後 ヲ七五〇渡辺中尉ノ指揮ニ入

リ小野准尉ノ指揮ヲ以テ石垣原廠舎ニ至ルベシ

(二) 中野少尉ハ深見隊命令ニ基キ大隊人員塔載

係トシテ本ニテ六日別府驛ニ至リ連絡ニ任スベシ

(三) 中隊長ハ輸送ニ関スル打合セヲ為先被トナリ石垣

原ニ先行ス

衛生

三 陸軍ニ奉兵直原義春大分陸軍病院ニ入院ス

上司命令

四 兩作命甲第六隊別紙

七月二十七日
南晴

金山部隊第一號

金山部隊命令

七月二十四日。六三。
石垣原廠舎

部隊ハ兩作命丁第六隊ハ正九時集結開各部隊ノ連絡
ニ関スル指示ニ基キ左記人員ヲ定期連絡着トシテ左
福岡兵團本部ニ派遣ス

左記

月日	差出部隊	下士官	兵	備	要
七月二十日	金山隊	—	—	兵團本部到着毎日十一時ト入	—
七月二十日	深見隊	—	—	服装從手帶剣ノ可要圖表等詳	—
七月二十日	丸地隊	—	—	備携行ノ歸還隊ハ所要ノ詳書ヲ	—
				兵團本部ニ渡領スベトス	—

参考列時列表

備考	別府	着(時)	發(時)	着(時)
別府	〇四四	—	—	—
別府	—	—	—	—
別府	—	—	—	—

金山部隊長

下達書 印刷交付

金作命第一號

金山部隊命令

七月三日。大三〇
石垣原廠舎

一 各部隊は六月二十六日以降隨時鐵道輸送を開始し得ば好
く準備を置かん

二 輸送準備を左記人員由部隊司令部より連絡を任ずらん

R 將校 一 (鶴田中尉)

II 同 各一

R 下士官 一

正 同 一

工正司各兵 一

服装は單獨に軍装として水筒雜糧を携行

三 細部関之六別を示す

下達法印刷交付

金山部隊長

金作命第三號

金山部隊命令

七月二十五日。石垣駐在司令部

一各隊ハ。離岸ト同時ニ戰時通稱號ヲ使用
スルト共ニ所定ノ胸部標識ヲ附スベシ

金山部隊長

下幸法 印刷交付